

令和7年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【一 般 選 抜】

人文社会学専攻  
社会学コース

〔外国語科目（英語）〕

試験日：令和7年2月1日（土）

注 意

1. 解答は、問1・問2のそれぞれに対応した解答用紙（2枚同封）に記入すること。なお、それぞれの解答用紙に受験番号及び氏名を記入すること。
2. 総ページ数 — 5ページ（第1ページは白紙）
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

問1 次の英文はロバート・マートンによる「経験的調査の社会学理論に対する意義」(『社会理論と社会構造』所収)という論考の一部である。THE SERENDIPITY PATTERN と題されたこの部分を読んで、設問に答えなさい。なお、解答に際しては、解答用紙に a)、b) を明記すること。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

出典：Merton, R. K., 1968, *Social Theory and Social Structure*, The Free Press.

※文中の'serendipity'を訳す場合は「セレンディピティ」とカタカナ表記でよい。

a) 下線部①を日本語に訳しなさい。

b) 下線部②にある elements (諸要素) は、それぞれどのような内容か。このあとに展開されている部分をふまえ、わかりやすく日本語で説明しなさい。

[本設問 b) の解答全体で 350～400 字程度]

問2 次の文章は、日本の反移民感情が経済的諸条件とどのように関連しているのかに  
関する実証論文の一部である。これを読んで、以下の2つの問いに答えなさい。  
解答に際しては、解答用紙に a)、b) を明記すること。

**問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。**

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

出典： Ono, Hiromi and Hiroshi Ono, 2015, "Anti-immigrant Sentiments and Immigrant Concentration at Work in Contemporary Japan," Jackson, Shirley A ed., *Routledge International Handbook of Race, Class, and Gender*, Routledge.  
(ただし問題作成にあたり、文章の一部を削除している)

- a) 下線部①を日本語に訳しなさい。
  
- b) 下線部②に示されている2つの仮説について、あなたの考えも含めて、具体的に日本語で説明しなさい。